



鳥東高通信

第153号

平成25年4月 春号

生徒数 男子 413 名 女子 542 名

編集・発行

鳥取県立鳥取東高PTA

鳥取県立鳥取東高

印刷 日ノ丸印刷株式会社

ご入学 おめでとうございます



祝 入学

失敗を恐れず、 あらゆることに挑戦を

PTA会長 石谷 充

サクラ咲く。入学試験という人生初のハードルを越えられ、晴れて東高生となられた新入生の皆さん、ならびに保護者の皆さま、誠におめでとうございます。しののめ橋から眺められた天神川沿いのサクラ並木の美しさはいかがだったでしょうか。

鳥取東高は大正十一年旧制鳥取二中として創立、以来「自由ある規律」という校風を持ち続けながら九十年、勉学だけでなくスポーツにも力を注いでいる県下屈指の伝統校です。どうぞこれから三年間、自分を鍛え、失敗を恐れず、あらゆることに挑戦していただく。私たちPTAは、そうした皆さんのやる気と情熱が十分発揮されるよう、先生方と協力しながら全力でバックアップしてまいります。

平成二十五年の日本は新政権が発足したものの、先の見えない未来に足がすくむこともあるでしょう。しかし、「ピンチはチャンス！」皆さんの若い力とチャレンジ精神が新しい日本を、そして更に進化した東高の新しい歴史を創り出してくれるものと期待しています。

失敗することを恐れるより

何もしないことを恐れなさい(本田宗一郎)

鳥取東高で学ぶということ

校長 藤原 辰広

新入生の皆さん、入学おめでとう。これから、鳥取東高の生徒としての三年間が始まります。こんな高校生活を送りたい、というデザインは描けていますか。では、どんな大人になりたいと考えていますか。将来どんな職業について、社会に貢献したいと考えていますか。できるだけ早い時期に、そういう自分自身の将来像を描いてみてください。

ところで、学校は楽しくなければいけません。楽しい学校にするためには、まず健康であること、そして学業に精励することです。強い部活動の選手たちは基礎基本をしっかりと身につけています。その上で試合に臨んでいるから、ゲームを楽しむことができるのです。同様に、予習・復習をしっかりとする家庭学習の習慣を確立すれば、学校生活の大半を占める授業も楽しくなるでしょう。

高校生である皆さんにとって、最も許されない行為は、勉強をしないことです。次に許されない行為は、勉強をいい加減にしてそういう自分を容認していることです。

本校の教員集団は、皆さんが学びをとおして成長していけるような授業を展開していきます。皆さんが決して後悔しない三年間を過ごしてもらうために努力します。皆さんも、本校の生徒であるという誇りを大切にして、楽しい学校生活を送ってください。

1年 学年長・担任紹介

学年長 井上

(数学) 剛先生



三組 徳田千春先生

(国語)



六組 田淵久美子先生

(英語)



一組 松田

(数学) 浩先生



四組 田中智基先生

(保健体育)



七組 矢部敦子先生

(数学)



二組 川原一浩先生

(地歴・公民)



五組 澤田恭成先生

(英語)



八組 中元崇博先生

(理科)



合格おめでとう!



文化 部

部 活 動 紹 介

運 動 部

華 道

郷土研究

邦 楽

テ ニ ス

新 体 操

剣 道

新 聞

写 真

英 語

バドミントン

サ ッ カ ー

柔 道

家 庭

吹 奏 楽

放 送

バスケットボール

ソ フ ト テ ニ ス

卓 球

書 道

科 学

文 芸

山 岳

野 球

弓 道

部落解放研究

美 術

茶 道

ボ ー ト

水 泳

陸上競技

演 劇

応 援

バレーボール



PTA活動紹介

文化広報部

PTA会員を結ぶ

『鳥東高通信』

副会長 北尾 泰志

子どもが東高に入学して最初に手にしたものの中に『鳥東高通信』がありました。それによって、担任の先生や学年の先生を知りました。そして、その後も一学期末、二学期末の懇談の際に配られる『通信』(年三回と新人生号)を見て、東高祭などの学校行事や各種大会での成績などを知ることができ、PTAの活動や保護者・生徒の考えや気持ちに接しました。ささやかな『通信』かもしれませんが、これによって自分と東高との距離が縮まったように思います。

また、ホームページの「しのめVoice」では、子どもたちの学校生活や保護者としての興味深い話題なども取り上げられており、東高についてのちよつとユニークな情報源です。

保護者といつてもそれほど多く学校に行くことはありません。そんななかにあつて、『鳥東高通信』や「しのめVoice

e」は、保護者同士で東高に関する情報や思いを共有するために大きな役割を果たしています。

文化広報部はその編集を行っています。和気あいあいの編集会と同じ部員同士の語りあいの場。不安なことや分からないことを相談することもできます。

子どもたちの高校生活と共に始まる東高PTAとしての三年間。さあ、一緒に文化広報部でPTAの活動を始めましょう。保護者も東高に関わる充実した三年間になると思いますよ。

研修部

「親磨き」を

「一緒に！」

副会長 伊藤 幾子

研修部では、PTA研修会の開催と自習室の監督をおこなっています。

昨年度のPTA研修会は、「保護者のための進路セミナー」を学年ごとに開き、一・二学年は各二回、三学年は一回、計三百四十八名と多くのご参加をいただきました。

先生方に協力いただき、それ

ぞれの学年に応じた内容に参加者からは、「親として子どもと受験についての情報を共有できて、とても参考になった。」、「他の保護者と情報交換できてよかった。」と好評でした。

また、生徒の勉強の機会を少しでも多くするために、学校による平日の自習室の開放に加え、土曜日の保護者による自習室の監督も例年通りおこないました。簡単ですが、以上が昨年度の活動内容です。

研修部は、学校との連携を大事にしなが、和気あいあいの活動しています。部会は、いろいろな情報交換の場となっており、親としても刺激を受けます。「役員をやつて良かったなあ。」と思うこと間違いなし！子どもたちの高校生活スタートを機に、ぜひ、研修部で活動してみませんか。

健康・生活部

生活習慣を

見直そう！

副会長 兼平 恵

健康・生活部は「健やかで安全な日常生活のための提案・推奨・指導をしていこう」を目標に活動しています。

主な活動は、交通安全期間やマナーアップさわやか運動期間中の通学時間に立ち、あいさつや身だしなみ・自転車のライト点灯などの声掛け、生活習慣の

見直し・指導です。

昨年度は初めて健康・生活部主催で講演会を実施しました。東海大学の小澤先生に「自己管理能力が上げれば成績も体力も上がる」という演題で講演していただき、生徒にも保護者にも好評でした。基本は「早寝・早起き・朝ごはん」です。朝ごはんは必ず食べるよう親子で頑張ってみましょう!!

また保健室便りに部員のメッセージ【我が家の生活習慣について】を寄稿しました。実体験の内容であり、参考になることがあると思います。

和気あいあいの皆で協力しながら活動している健康・生活部、子どもたちの様子が身近にみえます。ぜひ、一緒に活動してみませんか？お待ちしております。

人権教育部

充実東高ライフの

応援団！

副会長 山根登代子

私たち人権教育部は「明るく！楽しく！わかりやすく！」をモットーに身近な人権問題をテーマに活動しています。

年間を通して開催している自主学習会を柱に、県、市主催の研修会、及び全国人権同和研究会大会への参加により様々な人権問題について学習を進めています。また、昨年度は「携帯、スマートフォン」の現状について、

より深く学ぶことを目的に人権問題講演会を開催しました。わかりやすい講演内容に参加者の皆様からは大変好評を頂きました。

一見「人権」というと堅くて、難しく、遠い所で起こっていることのように思われるかもしれませんが、私たちの生活は人権尊重の上に成り立っているといつても過言ではありません。今、その大切な「人権」が、進化し続ける情報化と急激に変化する社会情勢のため、急速に侵害され、様々な差別問題が発生しています。そして、より良い高校生活のためとわが子に与えた携帯電話やスマートフォン、iPod等を介して子どもたちの人権侵害も急速に拡大し、より深刻化しています。

高校生といえどもまだまだ未熟な所も多いです。そんな子どもたちを守るのは私達保護者の役目。子どもたちの楽しく充実した東高生活のため、応援団として私たちと一緒に活動しませんか？

毎月
更新中!

クリック!クリック!

しのめ
voice

みんなの心の交流ページ

http://www.torikyo.ed.jp/torie-h